

亀の子クラブ

NPO 法人環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 262 2023年2月22日号

発行責任 亀の子隊事務局

空と海に感謝しながら

通算324回目の

西の浜クリーンアップ

2023年2月19日

参加者数 34名

ゴミの総重量 210Kg

キャップの数 203個

前日からの雨予報。それでも、活動時間中は雨雲の切れ目があるとネットを見て判断し実施。西尾からきてくれた人は、「西尾の方は降ってました。」と言います。名古屋からきてくれた「グリーン海事」のみなさんも雨の中、半信半疑で来たのではないのでしょうか。

賛助会員の企業さんがクリーンアップ活動に参加してくれることはあまりないのですが、西の浜のゴミの様子を直接見てもらえることは、う

れしいことです。ゴミを通して、伊勢湾上流域と際下流域に位置する西の浜とのつながりを感じてもらえるものと思います。

今回の活動場所は、5月に活動して以来の場所です。5月には104人の参加があり、ゴミの総重量は310Kg でした。かなりの量を拾ったと思います。それでも今回もいろいろなゴミがありました。

見つかったものの中に錆錆になった錨がありました。貝の付着がないので砂に埋もれていたものが、砂が削られて出てきたのだらうと思います。

野球のキャッチャーのプロテクターかと思いましたが、なんとアメリカンフットボールの防具だそうです。

FACEBOOK を見た人から教えていただきました。使っていた人が捨てるとは思えません。また、「パージ」と呼ばれる工場でのプラスチック製品の成形するときに出るものですが、いくつかありました。車の部品のようなものもありました。8か月の間に打ち寄せられたものはペットボトルやプラス

チック片だけでなく驚くようなものが多くありました。

浜に広がるゴミは基本的には小さなゴミが多いです。ちぎれたビニル片やプラスチック片。そこに、ペットボトルや様々な生活ゴミがあります。

今回のような特別なものはあまりありませんが、この1~2年増えているように感じます。ゴミステーションや処分場にもっていくのに手間がかかるとか、面倒と言わずに適切に処理してほしいと思います。海はゴミ箱ではないのですから。

貝のランプシェードを作ろう！



1月29日(日)第10回海の環境を学ぶ会として「貝のランプシェードを作ろう」を実施しました。今年から始めた造形活動の第2弾です。18人が体験しました。補助の保護者の人たちも入れて35人の参加でした。グルーガンを使ってホットボンドをくっつけていきます。

低学年の子が多かったので親子の共同作業になった感じですが、みなさん楽しんでくれました。家に帰ってランプを入れて灯りを楽しんでくれたことでしょう。



3月の活動は、3月19日(日)です。2022年度最後の活動です。みんなで、きれいな海を守りましょう。